

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名: 山口県岩国市

1. 事業名	ワークライフバランス・女性活躍推進事業								
2. 実施期間	令和 5年 5月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日								
3. 事業の趣旨・目的	ワークライフバランス及び女性活躍について、市民・事業所双方に対するさらなる啓発・理解促進を図る。企業及び労働政策を担当する商工振興課と連携して実施することで、相乗効果を生み本質的な課題の解決を目的とする。								
4. 事業内容	女性にとって多様で柔軟な働き方となるリモートワークセミナーと再就職応援セミナーをそれぞれ商工振興課と共催で実施した。事業者向けには、ワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業を実施し、市内の事業所に対して直接働きかけを行った。また、男性の育児・家事への積極的な参加を促すための講座も開催した。併せて、様々な分野で活躍する女性ロールモデルを紹介するためのリーフレットを作成した。								
5. 事業効果及び効果検証の概要	新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけとして広まり定着したリモートワークという働き方は、女性にとっても多様な働き方の一つとして応募者も多く、関心の高さが感じられた。また、事業所へのアドバイザー派遣事業では、各事業所ごとに異なる課題や実情に合った研修・助言を行うことで、社内のワークライフバランスや女性活躍に関する意識の高まりが感じられた。								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	各事業所に対して、ワークライフバランスや女性活躍について情報提供やアドバイザー派遣を行うことにより、意識啓発と事業所の主体的な取り組みを進めている。ワークライフバランスに取り組む市内事業者数も着実に増えている。								
7. 今後の課題	今年度も経済部局の商工振興課と連携してセミナーを実施した。連携することでより効果的な事業となるのだが、少人数かつ人事異動がある中での他課との連携が課題。また、事業所向け、市民向けとも参加者の満足度は非常に高いものであるため、より多くの応募があるよう努力したい。								
8. 事業の実施体制	岩国市男女共同参画推進会議から、事業についての意見や助言をいただくとともに周知協力を依頼した。事業所へのアドバイザー派遣事業については、岩国市と「地方創生にかかる包括連携協定」を締結している山口銀行及びYMFZONEプランニングと共同開催した。また、セミナーの実施にあたっては、商工振興課と共催し、岩国公共職業安定所からは後援を受けた。								
9. 経費の内訳	(単位: 円)								
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費 (A=B+C+D)	本交付金 (B)	他の寄付金等 (C)	自己資金 (D)	備考
①	ワークライフバランス・女性活躍推進事業	2(1)	5年度当初予算	5年度当初予算	1,883,124	941,000		942,124	
					0				
					0				
					0				
	合 計				1,883,124	941,000	0	942,124	
10. 担当者名及び連絡先	所属部署: 岩国市総務部人権課男女共同参画室 氏名: 藤村景子 電話番号: 0827-29-5340 電子メールアドレス: joseigy@city.iwakuni.lg.jp								
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載								

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をもって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)～(5)、第4【取組例】(1)～(3)、第5【取組例】(1)～(9)、第6又は第7【取組例】(1)・(2)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「4年度当初予算」、「4年度補正予算」、「5年度当初予算」、「5年度補正予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「4年度予算(予備費)」、「4年度補正予算」、「5年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

事業実施及び連携工程表

市町村名:山口県岩国市

1. 事業実施工程表

事業 番号	個別事業名	実施内容	事業目標(アウトプット・ アウトカム)	実施時期											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	ワークライフバランス・女性活躍推進事業	セミナーや講座の実施、事業所へのアドバイザー派遣	ワークライフバランスに取り組む市内事業所数(アウトプット)					●8/23女性活躍推進セミナー				●12/20アドバイザー派遣	●1/29アドバイザー派遣		●3/4アドバイザー派遣
													●2/14再就職応援セミナー		●リーフレット制作
													●1/20男性の家事促進講座		●3/9男性の家事促進講座

2. 連携工程表

事業 番号	事業・取組名 (実施主体)	事業・取組内容	交付金事業との連携内 容	交付金事業との連携											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	テレワーカー人材育成事業 (岩国市商工振興課)	テレワークに関する人材育成、就業支援	セミナーの共同開催					●8/23女性活躍推進セミナー							

※2. 連携工程表には、交付金事業と連携する同一団体内で行われる事業・取組(他の国の交付金等を利用する場合は明記)、他の連携主体(協議会を構成する民間団体等)や他の地方公共団体の事業・取組を記載してください。

※適宜、行を追加してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分) 個別事業

市町村名: 山口県岩国市

事業番号	①
1. 個別事業名	ワークライフバランス・女性活躍推進事業
2. 実施期間	令和 5年 5月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
3. 総事業費	1,883,124円
4. 事業内容	女性にとって多様で柔軟な働き方となるリモートワークセミナーと再就職応援セミナーをそれぞれ商工振興課と共催で実施した。事業者向けには、ワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業を実施し、市内の事業所に対して直接働きかけを行った。また、男性の育児・家事への積極的な参加を促すための講座も開催した。併せて、様々な分野で活躍する女性ロールモデルを紹介するためのリーフレットを作成した。 ・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 岩国市男女共同参画推進会議から、事業についての意見や助言をいただくとともに周知協力を依頼した。事業所へのアドバイザー派遣事業については、岩国市と「地方創生にかかる包括連携協定」を締結している(株)山口銀行及び(株)YMFGZONEプランニングと共同開催した。また、セミナーの実施にあたっては、商工振興課と共催し、岩国公共職業安定所からは後援を受けた。 ・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 山口県や周辺市町と情報交換・共有を行った。 ・交付金事業間連携、他施策との連携 「岩国市まち・ひと・しごと創生総合戦略」での目標の1つとして「ワーク・ライフ・バランスの推進」を掲げており、政策企画課と進捗管理を行った。また、女性活躍推進セミナーと再就職応援セミナーについては、商工振興課と共同開催した。
5. 事業効果及び効果検証の概要	新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけとして広まり定着したリモートワークという働き方は、女性にとっても多様な働き方の一つとして応募者も多く、関心の高さが感じられた。また、事業所へのアドバイザー派遣事業では、各事業所ごとに異なる課題や実情に合った研修・助言を行うことで、社内のワークライフバランスや女性活躍に関する意識の高まりが感じられた。
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	各事業所に対して、ワークライフバランスや女性活躍について情報提供やアドバイザー派遣を行うことにより、意識啓発と事業所の主体的な取り組みを進めている。ワークライフバランスに取り組む市内事業者数も着実に増えている。
7. 今後の課題	今年度も経済部局の商工振興課と連携してセミナーを実施した。連携することでより効果的な事業となるのだが、少人数かつ人事異動がある中での他課との連携が課題。また、事業所向け、市民向けとも参加者の満足度は非常に高いものであるため、より多くの応募があるよう努力したい。

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。